

ひがゆり

HIGASHIYURI

東由利町

2001

1

NO.550

迎春





今年はおたしたちの年びす！



高橋 三蔵 さん
(明治38年生：船木)
「たばこは吸わず、お酒はたまにほんの少しだけ。春になれば畑にもでかけます。これが健康で長生きの秘訣です。」



小松 トミ さん
(大正6年生：下通)
「天気がよい日は散歩、家に居るときはお裁縫。続けることが健康につながります。メガネ無しで針に糸を通せるぐらい目もいいんですよ。」



佐藤 徳四郎 さん
(昭和4年生：泡ノ淵)
「体に気をつけ、今年も元気に頑張りますよ。」

今年巳年

約二千七百種も生息

蛇は爬虫類へじ垂目の動物で、トカゲと同じ祖先をもつといわれています。

体は細長く、四肢はありません。細い舌の先端は二またに分かれていてよく動きます。こんな異様な外見から、蛇を嫌う人が多いようです。

蛇は温帯、熱帯、亜熱帯に多く生息し、アラスカ、シベリアなど寒い地方にもいます。全世界に約二千七百種もいるといわれています。

蛇は悪者？神？

日本の神話に登場する蛇はヤマタノオロチ（八岐大蛇）といって、頭が八つ尾

が八つ、体の長さは八つの谷を越えるほどだったといえます。そのオロチが娘を食いにきて、スサノオノミコトという神に退治されたという話です。

一方、蛇は神格化され、聖書や神話にもしばしば登場します。また、水の神と



して信仰されたり、家の守り神として家に住みつくのを喜んだりする例もあります。

このように、蛇は悪者として恐れられてもいますが、神としてあがめられることもあり、いろいろな話が世界各地に伝わっています。

す。

また、毒蛇が恐れられ、嫌われるのはもちろんですが、それを薬用に使う例もあり、強壮剤としても珍重されています。

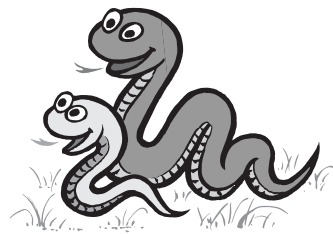
蛇の絵に足を書きたす

蛇は、古くから人間とかわりが多い動物だけに、蛇に関する故事やことわざもいろいろあります。

「蛇足^だ」。これはよく知られている言葉で日常会話にも使われていますが、こんな由来があります。

昔、楚^その国の役人が、蛇の絵を一番早く書いた者が酒を飲むことができるという競争をしました。一人がいち早く完成したのにもかかわらず、時間に余裕があったので足を書きたしてしまい、負けてしまったという話です。

そのことから、あつても意味のないもの、余計なこ



鈴木 政也 さん
(昭和52年生：袖山)
「特に望みはありませんが、
仕事や遊びが充実して1年
が過ごせたらいいですね。」



荘 野 スミ子 さん
(昭和40年生：松柴)
「健康で毎日楽しく暮らせ
れば、あとは何も言うこと
はありません。」



阿 部 修 一 さん
(昭和28年生：桂台)
「今年は無駄遣いをしない
ように。パチンコや人生も
含めてですね(笑)」



阿 部 トヨミ さん
(昭和16年生：大琴)
「1年1年子ども(孫)達の
成長が何よりの楽しみです。」



八塩小のみんな



高瀬小のみんな



大琴小のみんな

僕らだって み～んなへびどし

昭和と平成のかけはしの年に
生まれたんだよ

心豊かに暮らせる年に

「蛇穴^{へびあな}を出づ」という言
葉もあります。冬眠してい
た蛇が、春暖になって地上
に出てくることをいいま
す。

二十一世紀の始まりの今
年は巳^み年。低迷していた景
気から脱出して春を迎え、
みんなが安心して心豊かに
暮らせる年にしたいもので
す。

とという意味に使われてい
ます。

「蛇^{じゃ}の道はへび」も、よ
く聞くことわざです。「じ
ゃ」といい「へび」といっ
ても、呼び方が違うだけで
同じもの。同じ仲間のやっ
たことならすぐに分かるこ
う意味です。

「藪蛇^{やぶへび}」「藪をつついて
蛇を出す」。しなくてもよ
いことをして、かえってよ
くない結果になることで
す。

新年を迎えて



東由利町長 阿部 幸悦

平成十三年、西暦二〇〇一年、新年明けましておめでとうございます。二十一世紀の幕開けの年です。東由利町にとっても皆様にとつてもいい年になりますように心からご祈念申し上げます。

昨年の正月は全世界でコンピュータの誤作動が心配され大変な備えをして新年を迎えたことでした。町でも久しぶりに役場に当直を置いて緊張しながら元旦を迎えましたが、今年はそんな心配もなく良い正月を迎えることができました。

世紀末いろいろなことがありました。

不景気が心配される中、総選挙があり小渕首相が突然お亡くなりになり森政権が誕生、そのあまりの不人気ということで反乱があったりということもありましたし、オリピックの年でもありました。

女子マラソンで期待の高橋尚子選手が鮮やかな走りを披露、日本人として史上初めて金メダルを獲得し感激させられました。あの女子柔道の田村亮子選手の悲

願の優勝も見ることができました。

町でも昨年はいろいろなことがありました。雪のない一月でしたが、丁度そのころNHKから雪上野球の全国放送の話があり、会場を野球場ではなく雪のある八塩いこいの森にしなければ、と本当に心配したほどでありました。しかし、一月後半から降り出した雪がやまず豪雪対策室まで設置するほどになりました。当然に雪消えが遅れ農家の春作業に支障を来したことでした。

心配したカメムシ対策もそれぞれの努力で一等米比率が九十四%になりほっとしたことですが、米の供給過剰ということで低米価になり、また対策に苦慮したことです。

昨年暑く夏でした。体温を超える気温となり、全国一という日もあったほどの暑さでした。緯度が下がったのではないかと思います。

八塩いこいの森の整備も順調に進み、七月にはオートキャンプ場のオープンもできました。土地改良区による老朽ため池整備事業での八塩ダムの再整備も立派に竣工しました。今年度のパークゴルフ場の完成をもってひとまず整備事業が完成する見込みになりました。

これで黄桜の里「東由利」の根拠になる八塩山一帯は、春の黄桜から夏のキャンプ場とボツメキの水、そして秋のダム湖畔の紅葉と、町は勿論のこと秋田県の憩いの森として、名実ともに整備ができあがることになります。これからはかにこれを町の活力に結び付けるかが課題になります。

不祥事もありました。東光苑の不祥事があり再発防止と信用回復のために職員一同が緊張して来たことですが、またもあつてはならない過ちを職員が引き起こし、町民の皆様にも大きな心配をおかけ致しました。改めておわびを申し上げ、管理のあり方とモラルの向上になお一層心掛けて参らなければなりません。

諸々の総括もしながら今年は二十一世紀の最初の年であります。地方分権の議論もかなり大きな声になって来ますしそれに備えた役場庁舎の整備も本格的にして行かなければなりません。今年も沢山の課題に懸命に取り組める年になりますように町民皆様の力強いご支援を心からお願ひ申し上げます。

皆様には健康に気をつけられまして総じていい年になりますように心から祈念して元旦のご挨拶といたします。

平成12年

去年はこんなことがありました

1月

- 4～8 新春町政座談会
- 6 消防出初式
- 30 蔵むらの冬まつりっコ

2月

- 13 スポーツ祭（綱引き）
- 19～20 雪ものがたり2000
- 27 第12回女性シンポジウム
- 第9回秋田県選抜雪上野球大会
- 29 畜産講演会

3月

- 6 町スポーツ栄誉賞
- 町芸術文化賞表彰式
- 19～28 東中生海外（アメリカ）研修

4月

- 21 自治会長会議

5月

- 7 KIZAKURAロックドリームフェスタ
- 13～14 第16回黄桜まつり
- 14 第38回東京東由利会総会
- 19 第3回東由利町を語る会（秋田市）
- 21 第19回東中招待野球大会
- 23 「やしおそば」発売開始
- 28 第22回八塩ふれあい登山

6月

- 5 心の健康講演会
- 18 町スポーツ祭（トラック&フィールド）
- 20 敬老会・70歳を祝う会
- 25 衆議院議員総選挙



▲5/7 初めての野外ロックステージは若者に好評



▲6/20 70歳と73歳以上、415人が
元気に顔を合わせました



▲5/14 ビッグコンサートは1000人の
お客さんで盛り上がりました

7月

- 1 第45回町畜産共進会
- 9 町議会議員選挙
- 13 八塩オートキャンプ場オープン
- 22 東光苑夏まつり
- 23 町消防訓練大会
- 26 新ALTEミリーさん来町
- 31～8/1 少年自然教室

8月

- 14 親子つり教室
- 15 成人式
- 15～16 第42回社会人野球大会
- 22 戦没者追悼式
- 27 町民スポーツ祭（ゲートボール）
- 31 知事との懇談会

9月

- 1 自治会長研修
- 5 黄桜トンネル供用開始
- 13 合同金婚式
- 19 新町自治会フォーラム
- 20 第24回全県野焼きを楽しむつどい

10月

- 1 国勢調査
- 28～29 秋まつり2000
- 29 ひがしゆり音楽祭
- 第7回本荘東由利会総会

11月

- 1 町功労者表彰式、合同竣工式
- 5 大火防止訓練
- 15 八塩ため池完工式（土地改良区）
- 16～22 町民海外研修
- 19 在京宿小会総会
- 22 福祉と健康のつどい
- 23 町民文化劇場「劇団わらび座」公演
- 25 フランス鴨ワインパーティー

12月

- 17 第9回高橋宏幸賞表彰式
- 23 サンタフェスティバル2000



▲9/5 国道107号に黄桜トンネル開通。
平成14年度にはトンネル～板戸間
完成予定



▲7/13 オートキャンプ場オープン。
初年度は156組704人の利用者



▲10/28 秋まつりの初日夜は岩本公水
さんが超満員の会場で熱唱

庁舎建設に向け積立金を増額

議会12月定例会

町議会十二月定例会は十二月十三日に招集され、十五日まで三日間の会期で開かれました。

今定例会では、十二年度一般会計補正予算案など十一議案を原案どおり可決したほか、専決処分三件を承認しました。また陳情等六件のうち二件を採択、一件を一部採択、二件を不採択、一件を継続審査としました。

十二月議会定例会で可決された議案等の概要は次のとおりです。

一般職の期末手当等を年間で

〇・二ヶ月分引き下げ、基本給は据置

一般会計補正予算

平成十二年度東由利町一般会計の歳入歳出予算にそれぞれ七千九百二十九万三千円を追加し、予算総額を四十一億九百三十八万円としたもの。主な歳出補正予算の内訳は次のとおり。

▼給与に関する条例の一部改正に関連した人件費の減額四百七十万三千円。増額は▼庁舎建設基金積立金五千万円▼庁舎建設関連等設計委託料三百六十八万八千円▼生活バス路線維持費補助金三百八十四万四千円▼東光苑特別会計繰出金五百四十五万七千円

国保特別会計補正予算

▼保育所措置費負担金千六百五十万円▼野菜・花弁ジャンプアップ事業費補助金三百十四万八千円▼直接支払制度交付金四千三百二十六万八千円▼望ましい「秋田の水田農業」確立事業費補助金四百五十九万二千円▼I・T関連特別対策設備事業四百十四万円。

平成十二年度東由利町国民健康保険事業勘定特別会計の歳入歳出予算にそれぞれ二千三百七十九万九千円を追加し、予算総額を四億四千七百七十二万一千円としたもの。歳出の内訳は退職者療養給付費一千三十八万円の増額ほか。

東由利町老人医療

特別会計補正予算

平成十二年度東由利町老人保健医療事業特別会計の歳入歳出予算にそれぞれ一千七十七万二千円を追加し、予算総額を七億二千八百四十八万九千円としたもの。内訳は医療給付費の増額。

簡易水道事業

特別会計補正予算

平成十二年度東由利町簡易水道事業特別会計の歳入歳出予算からそれぞれ三百七十七万八千円を減額し、予算総額を二億八千九百九十六万五千円としたもの。歳出の内訳は修繕料三百九十八万八千円の減額ほか。

農業排特別会計補正予算

平成十二年度東由利町農業集落排水事業特別会計の歳入歳出予算からそれぞれ九百三十三万六千円を減額し、予算総額を三億四千七百三十三万九千円としたもの。歳出の内訳は工事請負費八千七百八十一万五千円の減額ほか。

東光苑特別会計補正予算

平成十二年度東由利町特別養護老人ホーム東光苑特別会計の歳入歳出予算にそれぞれ六百五十九万四千円を追加し、予算総額を二億七千六百七十三万五千円としたもの。歳出の主な内訳は人件費の増額。



大平スキー場を観光施設から社会体育施設へ

大平スキー場 特別会計補正予算

平成十二年度東由利町大平スキー場運営費特別会計の歳入歳出予算からそれぞれ七百九十万二千円を減額し、予算総額を九百七十万七千円としたもの。歳出の内訳は運営規模縮小による食堂部門廃止や人件費の減額等。

一般職の給与に関する 条例の一部改正

一般職の職員の給与に関して、扶養手当では子供一人当たり五百円、千円の引き上げ、期末手当を年〇・一五ヶ月分、勤勉手当を年〇・五ヶ月分それぞれ引き下げたもの。

町長行政報告の要旨

■平成十二年の出稼ぎ状況

十二月十日現在出稼ぎ者数は男七十八人、女二人、計八十人。出稼ぎ先は関東地方五三人、近畿地方十一人など。出稼ぎ者年齢は三十三歳から六十七歳、平均年齢は約五十四歳。

大平スキー場 設置条例の一部改正

大平スキー場を社会体育施設として位置づけ、リフト券の種別を、「昼間券」と「夜間券」の二本に統一したもの。

東由利町社会福祉法人の 助成に関する条例の一部改正

社会福祉事業法の一部改正に伴い、引用法律名の改正を行ったもの。

中央省庁改革等に伴う 関係条例整理に関する条例の制定

平成十三年一月六日から施行される中央省庁名の改正に伴い、引用省庁名の改正を行ったもの。

■介護保険の状況

十二月一日現在の認定申請二百六十一件。内訳は非該当三十二件、要支援三十二件、介護度1が五十四件、介護度2が四十二件、介護度3が三十六件、介護度4が四十一件、介護度5が三十四件となっている。

在宅サービスの利用状況はホームヘルプ六十一人、デイサービス百十五人、ショートステイ三十二人。施設サービスの

利用者は特別養護老人ホーム四十七人、老人保健施設二十二人と なっている。

保険料収納状況は、第一号被保険者数一、五九八人。うち特別徴収一、四三一人、普通徴収一六七人。調定段階別内訳は第一段階二七人、第二段階四五四人、第三段階九七四人、第四段階九四人、第五段階四九人。

■介護保険以外の在宅福祉サービス

配食サービス利用者が四五人、介護度4と5に対するオムツ等介護用品支給が二五人、介護度3と5に対する介護手当支給が二十四人となっている。

介護保険給付サービス非該当者に対するデイサービス利用者は十二人、ホームヘルパー派遣利用者は五人。また九月から農協、社会福祉協議会へ委託しミニデイサービス事業を実施。

■水稻の集出荷状況

昨年のカメムシ被害を受け、農家JA、関係機関等の連携により徹底防除に務めた結果、本町の一等米比率は郡内では西目町に次いで高い九四 という成績。

■和牛クローデン16欠損症血液検査

検査対象頭数四三三頭の内三九六頭を検査。保因が確認されたものは一〇三頭。検査結果は生産者に通知。保因牛については次の三つの対策をとる。①保因牛同士の交配をしない②牛舎（牛名板）に保因牛を明示③保因牛同士の交配により欠

損牛が発生した場合は畜主の負担とする。

■八塩ため池整備事業の完成

平成七年に着工、平成十二年十一月完成（十一月十五日竣工式）。六年の歳月をかけ堤体工、取水施設工、及び利活用保全のための法面保護と親水護岸工などが完成した。

■直接支払い

十一月末における急傾斜地の集落協定済は三九集落、協定面積一八四・九。

■国道二〇七号改良板戸工区

第一工区（黄桜トンネルの前後）から第二工区（板戸）第一工区 の計画延長一、二〇〇 は平成十五年度までの計画を平成十四年度までに短縮。第三工区（久保）第二工区 延長約一、七〇〇 については国体関連生活道路整備で平成十三年度から着工の見通し。

■県営一般農道（広域関連農道八沢木地区

本町小倉から大森町船沢間の二町を結ぶ総延長九、八七九 のうち、東由利町分（小倉く高村）の三、九三四 は平成六年度に完了。大森町分の一部未改良区間は平成十三年度に完了予定。来年九月頃に二町で竣工式を予定。

■八塩パークゴルフ場

面積一四、九〇〇平方、九ホールの

二コースが完了。平成十三年度の使用開始に向けて条例制定を準備中。

■農業集落排水事業

平成十二年十一月三十日現在の加入率は、平成十年度実施区域五〇・二、平成十一年度実施区域二七・五、平成十二年度供用分については一四・〇。蔵法内地区については平成十三年度実施に向けて県と協議中。

■合併処理浄化槽設置整備事業

来年度からの実施に向けて、補助金交付要綱を整備しPRを行う。

一般質問

質問と町長答弁の要約

長沼久利 議員

◆国道一〇七号線新町鹿島神社下の改良促進を。

◇地域、用地、神社移動等関係者の協力が得られるのであれば、由利建設事務所と神社側法面拡幅について検討が可能とのこと。

◆長引く不況のおり繊維製品製造業への支援策を。

◇経営安定化のための中小企業振興基金制度があり、また一部利子補給なども行っている。機会あるごとに情報交換しながらよりよい支援策も検討していき

■役場庁舎建設位置

候補地を橋脇地区とし、十月二十六日に用地関係者の説明会を行い、十一月六日に用地測量業者の入札を実施。景観への配慮などから建設位置を橋脇地区の両前寺寄りを検討中。

■東光苑大規模改修

五月下旬から進めてきた大規模修繕工事が十月十日に完成。

■不祥事の再発防止と信頼回復の対応

事件発覚後、全職員に概要を報告し公務員の基本に戻り、信頼の回復と再発

い。

◆高瀬小敷地内トイレ設置を。

◇教育環境の整備については論を待たない。実施については財政面や他機関との調整を図りながら来年度に進めたい。

◆人材育成や国際交流の見地からワールドゲームズへのボランティア参加推進を。

◇ボランティアへ東由利からの登録は現在されていない。広報等で周知し登録を呼びか。また関連の小学生プログラムにより、コミュニケーションの機会をとらえ国際交流を図りたい。

◆現役場庁舎跡から前駐在所跡地に分譲住宅、高齢者住宅等の整備を。

◇新庁舎移転後の元駐在所裏から現庁舎一帯の空洞化を避けるため、議会と検討議論を重ね地区の期待に応えられる施策を講じていきたい。

防止に全力をあげるよう訓示した。正副議長から再発防止を望む申し入れを受け、厳粛に受け止め現在その対策に取り組んでいる。外郭団体の会計事務に関する自主規制を定め、実践中であり、また再発防止の具体的な対応策をまとめ全職員に周知し、組織をあげ強い決意で取り組んでいる。

■大台地区集会施設完成

旧大台冬期分校に代わる大台地区集会施設が完成し、十一月下旬に地元へ管理を移管。施設は既存二階建施設の一部に平屋を増築。一階部分延べ床面積約七〇平方。

小松 賢 議員

◆職員の不祥事に対する管理責任は適切と考えているか。

◇責任の取り方にはいろいろな形がある。実例等を参考に熟慮して、当該職員を諭旨免職、直属上司を訓告とする処分を行った。町民のみなさんからも再発防止へ叱咤激励を頂いているところであり、ご理解願いたい。

◆町育林作業員の通年雇用を。

◇育林整備が進み、間伐面積が増えてきているが、労務管理上問題があり、いずれ民間委託を進めていきたい。通年雇用は難しい。

◆そばの増反と収穫機・製粉機の導入を。

◇そばは平成十一年度の二・六から平成十二年度は十に増えている現状。機

械導入については「夢プランリース事業」等やしおそば生産組合やJAと検討していきたい。

◆たばこ立ち枯れ病に支援・対策を。

◇平成十年度に東由利町たばこ耕作振興会に感染性土壌病害の早期防除を推進するため土壌消毒機械2台の導入に助成している。

◆減反の割当に対する農家の理解をどう得るか。

◇東由利町の転作率は平成十二年度の三〇・六から平成十三年度三三・六と三増。県の増加率平均が三・一と町村一定の転作率にならなかったのは、平成十二年度の各町村ごとの水稲作付け面積により算出されたため。生産調整の緊急拡大分は平成十三年度在庫を適正量に近づけ、需要バランスを保つために計画生産するもの。JAと連携しながら理解をいただくよう対応して行きたい。

佐々木 長 円 議員

◆再度の不祥事についての管理実態改善内容と三役等処分は。

◇家畜人工授精運営委員会の事務局が役場であり、監事が定時及び随時に監査することになっているが、残念ながら6月の監査では発見に至らなかった。事件後全庁をあげて再発防止に取り組んだことは行政報告のとおり。

また責任と処分に関する考え方等については、小松議員へお答えしたとおり。

◆町村合併に対する、町長の考えは。

◇地方分権、行政改革を国が推進している中、わが町も問題を避けて通れない時期と考えている。本荘由利広域市町村圏組合や近隣市町村、議会、町民など広く議論を重ねていく必要がある。さしあたり十三年度には職員によるプロジェクトチームで検討を図りたい。

◆大琴小学校廃校に伴う跡地利用をどうするか。

◇教育委員会では考えているのは「小松音楽兄弟記念館」「高橋宏幸童話記念館」「埋蔵文化財保存展示館」など。地域住民や議会からの具体的な提案にも期待し活用策を検討していきたい。

小野 健 議員

◆減反拡大の撤回と米輸入の中止を。

◇今の状況から早急に適正在庫水準を確保し、市場価格を維持するための対策はやむをえないと思う。しかしながら売れない米を輸入するのは農家にとって理解しがたいのも当然。WTO農業協定から米の除外を求めることは加盟国からの非難は必至。農家農村の持つ多面的機能の維持に配慮し、直接支払などの施策構築が大切と考える。

◆健康保険法等の改悪による負担増をどう考えるか。お年寄りの介護保険サービスの円滑受給のための保険料・利用料の減免を。

◇健康保険法等の改正については、今後の社会保障制度における高齢者医療の抜本改革をにらんでのものと思っている。保険制度は負担能力と医療費に応じた負

担に向かい、安定が図られていくものと思われる。

介護保険については現在低所得者層に配慮し、五段階の保険料を算定、その中で減免制度はさらに災害その他の著しい収入変化事情が認められた場合に適用。保険料の徴収は介護保険法第129条で義務づけられており、違反しない範囲で保険者が責任を持って運営している。

利用料については原則十だが、平成十二年度から三年間三としていた。また平成十三年度からはこれと別に減免の拡大を検討中。

◆不祥事への再発防止の具体策は。

◇責任の取り方や対応への考え方は、先に述べた行政報告や小松議員の質問に対する答弁のとおり。十月に議会から出された申し入れについても、厳粛に受け止めた四つの対策に着手した。公務員の意識高揚対策については、研修への派遣、倫理規範に関する研修の実施、職階単位の研修の実施など。管理能力の高揚と職員教育の充実策については、勤務状況の把握や適切な指導助言、職域全体の指導体制の強化。事務処理系統については、同一職員の会計事務従事の禁止、チェック、事務引継の充実等。各種団体のもち方の改善については、団体の明確化、団体独自の監査機能の強化などである。不断の取り組みが重要と考える。

佐藤 十内 議員

◆農業構造政策推進の可能性、コスト削減の取り組み、農家負担軽減を。

◇農業基本政策小委員会で「価格支援対策」から「所得補償政策」へ変換との提言。町では地域の担い手農家が成り立っていくような施策の充実を国に要望していく。

コスト削減については重要な課題であり、農家機械の更新時の共同購入等誘導を検討。

農業公社など農家負担の軽減については、地域担い手農家等に耕作してもらうよう施策誘導を図る。

◆生活を守る環境道路等の整備を。
（館台跡見坂線、大場台碎石場迂回路集落道路側溝）

◇館台跡見坂線の歩道整備については、県に要望した結果平成十三年度調査測量等を実施。平成十四・十五年度で工事を行いたい。

大場台碎石場のダンブ迂回路については、現時点で碎石場利用が今後五・六年と聞いている。迂回のための橋補強や架け替えは費用が高く考えていない。三ツ森山線利用の選択もあるが雄物川分の完成が二・三年先。町道板戸線及び板戸茂沢線の改良も思案しているが、今しばらくのご理解とご協力を。なお空車走行は湯出野線の利用を指導している。

集落道路側溝等については、平成七年度より里道整備に区切りをつけふれあい道路整備を実施。整備箇所再調査を行いつつながら順次実施検討していく。

◆ひがしゆり21C計画を、本年度実施の国勢調査により見直の必要がな

いか。公共事業実施の財源見通しや地域活性化事業の展開は。

◇今年度策定の過疎地域自立促進計画はほぼ実状に即した人口推計によっており、現時点の変更は不要。本年の国勢調査人口による普通地方交付税減が五・六千万円と見込まれる。このため新規事業は縮小の方向。当面は役場新庁舎建設事業が大きな課題。

◆役場庁舎建設の財源負担が町づくりに事業の展開に支障をきたさないか。

◇支障が及ばないような財政見通しのもとに着手したいと考えている。庁舎建設基金と工事年度の一般財源を足せば不足は三億円程度。負担の平準化をはかり、他の事業へ影響が及ばないように計画している。

◆高齢者等町内の就業希望者対策を。

◇中高年齢者を三月間試用雇用了事業主に一人当たり三十万円の奨励金が支給される「中高年齢者緊急就業開発事業」制度の活用を考えている。またシルバー人材センターの平成十三年度設置を準備しており、運営の検討も行う。

◆職員不祥事の管理者責任のとり方は充分か。また再発防止にむけた対応は。

◇小松議員、佐々木議員、小野議員からも同様の質問があり、そのなかでも答弁を行った内容のご理解をいただきたい。再発防止に全力で取り組んでいくので、今後一層の指導と協力をお願いしたい。

感じる心を忘れずに

第9回 高橋宏幸賞 童話秋田県コンクール



▲喜びを胸に高橋先生と一緒に撮影

受賞者一覧(上位入賞、敬称略)

感想画・小学生の部	メルヘン賞	鷹島達也	西目小6年
	ロマン賞	真坂大河	直根小1年
		藤原葉月	尾崎小2年
		伊藤平歩	西滝沢小3年
		熊岡志磨	合川西小4年
	ファンタジー賞	小松純平	鮎川小6年
		小谷崇行	矢島小2年
		小谷由佳	平沢小3年
		小竹島和矩	金浦小4年
		真坂勇太	象潟小5年
		今野裕美	直根小5年
		赤川雄祐	金浦小6年
			高瀬小6年

今年も第九回を迎える高橋宏幸賞童話秋田県コンクールが実施され、十二月十七日に優秀作品の表彰式が行われました。

作品は童話を題材にした感想文と感想画で、各部門とも応募作品の中からメルヘン賞、ロマン賞、ファンタジー賞、レインボー賞などの優秀作品が選ばれました。

今回のコンクールには、町内外の幼児や小学生から合計

で四、三六六名の応募があり、内訳は感想文が二七三点、幼児の感想画が四七九点、小学生の感想画が三、六三四点となっています。

ここ三年ほど応募数が毎年数百点ずつ前年を上回っており、審査員の先生方も作業が大変になってきていますが、作品に込めた子供たちの思いや感性、表現力などを見逃さないように慎重な審査を行っています。

受賞された皆さんには賞状と記念品のほか、高橋先生のサイン入り色紙や先生が書かれた童話などが贈られ、また

感想画・幼児の部	メルヘン賞	小野寺琢哉	みどり保育園
	ロマン賞	井島奈菜美	石沢保育園
		石川遥香	亀田保育園
		高野倫太郎	亀田保育園
		佐々木雄基	道川保育園
	ファンタジー賞	小野翔太	みどり保育園
		岡部可奈	石沢保育園
		伊藤義樹	亀田保育園
		坂本桂一	小滝保育園
		佐藤優輝	小滝保育園
		佐藤麗花	みどり保育園
		村上遥	みどり保育園
		佐藤逸星	みどり保育園

感想文の部	メルヘン賞	平塚千裕	下浜小6年
	ロマン賞	土田史華	矢島小1年
		高橋榎季	高瀬小2年
		富樫彩香	子吉小4年
		伊東菜衣	尾崎小5年
	ファンタジー賞	板垣翠	西滝沢小5年
		高山礎	尾崎小1年
		畠山千尋	大琴小2年
		小野太	八塩小2年
		柴田愛	子吉小4年
		三浦加奈	新山小5年
		小松智美	八塩小6年
		杉沢悠弥	花岡小3年

壇上では先生が一人一人に記念の握手をしていました。

童話が伝える心の優しさや教訓などは、子供たちがいろんなことを吸収する成長期にこそ知ってもらいたいもの。このコンクールは来年で十回目を迎え、新世紀の第一回目となります。世の中がハイテク化していく時代にあっても大切なものは変わりません。童話をとおして子供たちの健やかな成長を願い、来年もまた多くの子供たちの応募が期待されます。

なお入賞作品については、後日特集号で紹介します。

町職員の給与の現状をお知らせします

情報公開の一環として町職員の給与等の現状についてお知らせします。

職員の給与は、人事院の給与勧告、他の地方公共団体との均衡を考え、町議会での議決を経て条例で定められています。

1. 人件費（平成11年度普通会計決算）

住民基本台帳人口 12.3.31現在	歳出総額 (A)	実質 収支額	うち人件費 (B)	構成比率 (B/A)	参考 10年度の 構成比率
5,125人	4,625,064(千円)	152,398(千円)	908,591(千円)	19.6%	18.6%

※人件費には、特別職（町四役、議員、非常勤の特別職等）の給与や報酬などを含まず。

2. 職員給与費（平成12年度一般会計当初予算）

職員数 A	給与費				1人当たり 給与額 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
72人	279,504千円	11,389千円	126,946千円	417,839千円	5,803千円

※職員手当には、退職手当を含みません。

3. 職員の初任給（平成12年4月1日現在）

区分	一般行政職		技能労務職
	大学卒	高校卒	高校卒
初任給	174,400円	141,900円	139,000円
採用2年後	188,900円	151,800円	148,700円

4. 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額 の状況（平成12年4月1日現在）

区分	経験年数	10年～15年未満	15年～20年未満	20年～25年未満
一般行政職	大学卒	281,900円	321,000円	356,700円
	高校卒	234,000円	282,100円	327,800円

5. 平均給料月額、平均年齢の状況

区分	平成11年4月1日		平成12年4月1日	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	330,100円	43歳1ヵ月	332,000円	42歳11ヵ月
技能労務職	235,500円	42歳3ヵ月	240,300円	42歳1ヵ月

6. 職員手当の状況（平成12年度）

①期末・勤勉手当の支給割合（国と同じになっています）

区分	6月期	12月期	3月期	計
期末手当	1.45月分	1.6月分	0.55月分	3.6月分
勤勉手当	0.6月分	0.55月分	—	1.15月分

②退職手当の支給割合（国と同じになっています）

区分	勤続20年	勤続25年	勤続30年	最高限度
自己都合	21.0月分	33.75月分	41.25月分	60.00月分
勧奨・定年	28.875月分	44.55月分	54.45月分	62.7月分

③時間外勤務手当の支給実績（選挙担当職員分を除く）

平成11年度	支給総額	17,856千円
	職員1人当たり支給額	167千円

④管理職手当の支給率（平成12年4月1日現在）

7 級	主席課長補佐	4%
	課長等	8%
8 級	主幹	10%

⑤扶養手当、住居手当、通勤手当の月額（平成12年4月1日現在）

手当名	区分	支給額
扶養手当	配偶者	16,000円
	その他2人目まで（1人当たり）	6,000円
	その他3人目から（1人当たり）	3,000円
	満16歳年度当初から満22歳年度末までの1人につき	加算 5,000円
住居手当	借家	最高 27,000円
	自家	1,000円
	自家で新築から5年目まで	2,500円
通勤手当	交通機関利用	最高 50,000円
	自動車等利用	最高 20,900円

7. ラスパイレス指数の推移

年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
ラスパイレス指数	93.4%	92.9%	93.6%

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与を100とした場合の町職員の給与水準を表す数値をいいます。

8. 特別職の報酬等の状況（平成12年4月1日現在）

区分	報酬月額	区分	報酬月額	期末手当
町長	815,000円	議長	275,000円	6月期 1.45月分
助役	615,000円	副議長	235,000円	12月期 1.6月分
収入役	575,000円	議員	220,000円	3月期 0.55月分
教育長	545,000円			計 3.6月分

9. 一般行政職の級別職員数の状況（平成12年4月1日現在）

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	主幹	課長・主席課長補佐	課長補佐	係長	主査	主任	主事	主事補	
平成12年度職員数	5人	8人	9人	16人	14人	4人	8人	2人	66人
構成比	7.6%	12.1%	13.7%	24.3%	21.2%	6.0%	12.1%	3.0%	100%

※町の「一般職の職員の給与に関する条例」に基づく給料表の級別区分による職員数です。

10. 部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

区 分		職 員 数		対前年増減数	主 な 増 減 理 由
部 門		11年	12年	12年	
一 般 行 政 部 門	議 会	2	2		
	総務企画	21	19	△2	事務の統廃合による。
	税 務	4	4		
	民 生	38	41	3	介護保険実施に伴う人員基準の増(2)、特養老人ホーム事務の充実(1)
	衛 生	5	5		
	農 林	14	13	△1	欠員不補充
	商 工	1	1		
	土 木	7	6	△1	事務の統廃合による
	小 計	92	91	△1	
特 別 政 部	教 育	22	22		
	小 計	22	22		
普通会計 計		114	113	△1	
公 営 企 業 等	水 道	2	2		
	下水道	2	2		
	その他	3	3		
	小 計	7	7		
合 計		121	120	△1	※平成12年度職員内訳(一般行政職員66人・単純労務職員39人・臨時職員15人)

21世紀はITの時代

▲IT革命は楽しみながらのパソコン体験から



IT革命という言葉が最近よく使われるようになりました。ITは情報技術（インフォメーション・テクノロジー）の略で基本的に従来から使われてきたコンピュータ技術、情報処理技術などの用語と本質的に変わりがなく、コンピューターを利用して情報の処理を効率化する技術全般を指す言葉です。

今回の公民館だよりでは、IT、および公民館としてのかわりの一部について紹介します。

●ITを身近に感じるために

七月の九州・沖縄サミットで「グローバルな情報社会に関する沖縄憲章」が採択されて以来、いわゆるIT革命という言葉がマスコミ等で大きく取り上げられる機会が多くなりました。とはいっても、まだまだITとは何か分からない方も多いのではないのでしょうか。

ITに係わる言葉のひとつに「インパク」という言葉があります。これはインターネット博覧会の略で、二〇〇〇年十二月三十一日から一年間、インターネットを利用し、多様なテーマで行事を行うものの。いわば博覧会のパビリオンがインターネット上で展開されるもので、まだまだ一般に馴染まれていないITを分かりやすく体験させようといわれる政府事業です。

「インパク」のテーマは次の三つ。

- 一、便利のためのインターネットから楽しみのためのインターネットへ
- 二、まだインターネットに触れていないひとが始めるきっかけに

三、新しいインターネット技術のアピールの場に

パソコンを所有してインターネット環境が整っている方はぜひ「インパク楽網楽座」<http://www.inpaku.go.jp/>にアクセスし、IT革命を身近に感じてほしいものです。



▲21世紀はパソコンが益々身近に

●ITと町のかかわりについて

二〇〇〇年版の「通信白書」によれば、日本のインターネット人口は二千七百六万人、世帯普及率は一九・一パーセントに達しているといわれています。（ただし携帯電話などIP接続サービス契約者千七百万人を含む数字「二〇〇〇年八月・社団法人電気通信事業者協会」）去る九月二十一日には「全国民がインターネットを使えるよう一大国民運動を展開していきたい」とした総理所信表明も記憶に新しいところ。

町十二月議会で補正された予算の一つ、IT関連特別対策設備事業（学習活動支援設備整備事業）は、その所信を受け、公民館など生涯学習推進の中心的な施設にパソコンを整備しIT環境を整え、主に初心者を対象にしたパソコン講習を展開していくという文部省事業です。

また、具体的な要項、概要などはこれからですが、平成十三年には自治省でも全国で五百五十万人、秋田県で五万五千人を対象にしたIT基礎技能講習を計画しています。

前回の公民館だよりでもお知らせしたように、平成十三年度公民館では様々な教室を予定していますが、このIT講習もその一つです。講習ではパソコンの基礎操作、ワープロ文章の作成、インターネットの利用及び電子メールの送受信に係る技能を身に付けることを目的としています。

IT講習などについて詳細が決まり次第、公民館だよりで紹介しますが、この機会を有効に利用し、コンピューターに触れてITを体験してみたいかがでしょうか。

力作を前に真剣な審査 ～高橋宏幸賞審査状況



▲有鄰館婦人研修室いっばいに広げられた作品

毎年行われている高橋宏幸賞童話秋田県コンクールも9回を数えました。表彰式に先がけ、12月1日には7人の審査員による感想文、感想画審査が行われました。

感想画審査では予備審査を通ったたくさんの方の力作を前に、審査員の皆さんは真剣な面もちで一点一点の絵を審査していました。

なお、表彰式の様子については今月号で、また入選作品は広報号外で紹介します。

海外の思い出深く ～四町村合同研修解団式



▲研修報告を行う町参加団員

11月16日から一週間実施された四町村合同研修は事故もなく無事終了しましたが、11月28日には大内町岩谷会館に同研修参加団員が集い、合同解団式を行いました。団員たちは久しぶりに会う研修仲間と四方山話に花を咲かせていました。

海外に出かけて視野を広げた者、東由利町の良さを改めて認識した者などそれぞれの立場で充実した研修を行うことができたようでした。

なお、本年度の海外研修レポートは2月号広報に掲載予定です。

12月

公民館行事ニュース

インパク1億人の (気さくな) ITテストから

Q1. 次の文章を読んで、質問に答えて下さい。

小学校時代の友達が、偶然ぼくのホームページを見てメールを送ってくれた。懐かしい気持ちになり、「すぐに」返事を書こうと思った。

次にぼくがすべきことは、どれ？

- a) メーラーの返信ボタンをクリックする。
b) 「yahoo!」等の検索エンジンで検索する。
c) インターネットイエローページで相手の名前から検索する。
d) メーラーの返信ボタンをクリックして、相手のアドレスを本文にコピー&ペーストする。

(回答：a)

Q2. インターネットが生まれた国はどこでしょう？

- a) アメリカ b) イギリス
c) アイスランド d) スウェーデン

(回答：a)

Q3. 「コンピューターを動かすための基本ソフトウェア」を何と言うでしょう？

- 1) CS 2) OS 3) PS 4) BS

(回答：2)

Q4. 「インターネットに接続すること」を俗に何と言うでしょう？

- a) アプローチする。 b) クリックする。 c) オンする。
d) アクセスする。

(回答：d)



放送大学「教養学部 平成13年度学生募集」

放送大学はテレビとラジオで授業を行う教養学部の大学で、放送大学学園(文部省・郵政省所管)によって設置された正規の大学です。

放送大学では▼「学士(教養)」の学位がとれる▼マイペース(テレビ・ラジオで学習ができる▼入学試験はなく十八歳以上であれば誰でも全科履修生として入学できるなどの特徴がある大学です。

「学びたい」それが入学資格です。放送大学についてのお問い合わせは

〒010-0851

秋田市手形字大沢28-2 (秋田大学内)

放送大学秋田学習センター

018(883)1997

<http://www.u-a.ac.jp/np>

大平スキー場・オープン

大平スキー場は今シーズンから社会体育施設として町教育委員会が運営、十二月二十三日にオープンしています。

効率的な運営のため営業内容を次のとおり見直しました。

◆平日は午後一時三十分からの営業となります。

土・日・祭日などは午前十時から営業します。

◆リフト料金を大幅に引き下げました。

下記料金表のとおりです。

◆団体(町内)のリフト利用料金を減免できます。

学校やスポーツクラブ、子供会など……ただし手続きが必要です。

《営業時間及びリフト料金》

営業時間	リフト料金	
	一般	中学生以下
平日	午後1:30～午後5:30 午後5:30～午後9:00	600円 300円 600円 300円
土・日・祭日	午前10:00～午後5:30	600円 300円
大会等	午後5:30～午後9:00	600円 300円

東由利町教育委員会 69-2311
大平スキー場ヒュッテ 69-2328

◆雨や吹雪などの荒天時は営業しません。

荒天時は電話で確認してください。

◆食堂は営業しません。自動販売機、売店は営業します。

秋田ワールドゲームズ2001 ボランティア募集

シドニーオリンピックの興奮さめやらぬ二〇〇一年ですが、二〇〇一年は本県において秋田ワールドゲームズ2001が開催されます。ワールドゲームズはおよそ八〇の国と地域から三千人を超える選手、役員が集うスポーツと文化の祭典です。

同組織委員会では民間によるボランティアを募集しています。様々な世界の国々の皆さんを秋田の「まごころ」で包みませんか。詳細は次のとおり。

●開催期間

二〇〇一年八月十六日～二十六日

●開催地

秋田市、雄和町、天王町、大湯村、横手市、六郷町、本荘市、岩城町

●大会中のボランティア業務(予定)

- ・関係者の案内、接待
- ・会場、場外、会場の整理
- ・会場等のゴミの回収、清掃

●応募資格

ボランティアに関心がありワールドゲームズの成功を支える熱意のある方(原則として申込み現在で高校生以上。ただし十八歳未満の方は保護者同意必要。原則として大会開催期間中に五日以上ボランティアしていただける方。

●問い合わせ先

秋田ワールドゲームズ2001組織委員会事務局内「ボランティア担当」

〒010-8572 秋田市山王三丁目一 秋田県庁第二庁舎三階

018(883)0610

公式ホームページ

<http://www.wg2001.jp/>
●申込み期限 平成十三年一末日

21Cをみんなの手で～

イバル 2000

event
report



▲ツリー用の巨大な杉の木はこうして搬入

いよいよ二十一世紀。年代に違いはあっても、それぞれが夢見た「あのころの未来」への突入です。思えば百年前、その頃この地に生きた人々は、どんな未来を想像したのでしょいか。

国際化や情報化などの言葉に象徴されるように、従来の枠組みを越えた多様な動きが世界中のあらゆる分野で見受けられますが、これらは、時を生きる人間の未来に向けた知恵によるものかもしれません。そして、私たちの町も、大きな世のうねりの中で新世紀に船出します。

このような時期、二十世紀最後のクリスマスにふさわしいビッグイベントにとり組んだグループがあります。その名は「弁天島ほたるの会」。そして、同会が創立十周年記念事業として、地域の将来を託す子供達に喜びと夢を与えられればと構想し実行したのが「サインタフェスティバル 二〇〇〇」です。今回は、十二月二十三日に町民体育館を主会場として行われたイベントの様様に加えて、同会の作業風景などをリポートします。



夢あふれる壁画は高橋宏幸先生の原画をもとに制作



▲カップラーメンをすすりながら連夜の作業が続いた

私たちの活動は、町をはじめ多くの方々に支えられております。残念ながら亡くなってしまった高橋賢太郎前会長が「子供達の笑顔を見ると、この会の活動をやってきて本当に良かったな」と思っている。とよく言っておりました。弁天島の大きな杉の木は、雨の日も風の日も私たちを見守ってくれております。この木に元気づけられながら、夢と希望を持続けたものです。



阿部会長

ひとこと



▲輝くクリスマスツリーとモー太君のイルミネーションも手づくり



～夢と希望に満ちた

老紀
と
ゆ
く
世
紀
と
老
紀
と
る
世
紀

サンタフェステ



▲サンタさんからのプレゼントは何か？



▲ズラリと並んだお店屋さんコーナー



▲サンタさんとトナカイさんのミュージカルは、子供たちに
たくさんの夢をプレゼント



▲日本ハムの竹内選手が手取り足取り教えてくれた
野球教室



遊具は子供たちに大人気

～プロフィール～

弁天島ほたるの会

会 長	阿部清太郎
結 成	平成三年
会 員 数	四十名（全町から）
平 均 年 齢	四十三才

主な活動

- ・ 弁天島へのツリー設置
- ・ サンタフェスティバルの開催

特色

- ・ 異業種（電気屋、大工など）の集合で機動性が高い



「弁天島ほたるの会」の皆さん

トピックス



▲動物は移動可能で冬期利用もできます

黄桜の里に、このほど待望の公園が完成しました。公園は湯楽里の東側で、面積が約五、八〇〇㎡。両前寺線を挟んだ向かいの橋脇地区には新しい役場庁舎の建設が予定されており、全面に芝生が張られた広場には、大型遊具スカイロープ・ポールスイングのほか、年少児向けの動物こしかけ・すべり台などが設置されており、町民の新たな憩いのスペースとなりそうです。これらの遊具設置は、国の支援を受けた少子化対策事業と宝くじ助成の組み合わせにより実現しました。今後町では、公園の愛称募集を検討しています。

道の駅公園整備

芝生広場に遊具がいっぱい



▲より明るく親しみやすくなった新駐在所

十二月一日、新しい東由利警察官駐在所が業務を開始しました。同駐在所はこれまでの中交通差点から国道沿いの老方郵便局向かいへと新築移転し、地域住民がより利用しやすくなりました。「駐在所は秋田県内に約二八〇カ所あり、当駐在所は二〇世紀最後に造られた駐在所です。これまでの警察の堅いイメージを無くし、地域住民の安全を守りいっそう親しみやすい場所としていきたいと思っています。相談や話題の場として、ぜひお気軽にお寄り下さい。」と柳田所長が話してくれました。

本荘警察署東由利警察官駐在所新築移転

住民の安全を守りより親しみやすく



▲これからも力を入れてみんなで取り組んでいきます

平成十二年度秋田県よい歯の学校表彰で、八塩小学校が昨年に続き今年度も優秀校に選ばれました。乳歯から永久歯に生え替わる時期に、学校保健の現場において歯科保健管理と健康教育を徹底させることは、将来健康な口腔の状態を保つことのほか、生涯にわたる健康観の育成にも重要な役割を果たします。町の一貫した歯科保健活動のなかで学校と歯科医師・衛生士、地域と連携して取り組んだ成果が今回の表彰につながりました。

平成12年度秋田県よい歯の学校表彰

八塩小が2年連続「優秀校表彰」受賞



アイドルをさがせ!

長谷山新也くん(地下ノ沢)
(1歳)

お父さん: 新一さん

お母さん: 麻美さん

お話し: 悦子(祖母)さん

名前の由来は

「お父さんの名前の一文字をとってつけました」

どんな子

「おとなしいほうですが、いろんなものに興味を持ち手を出したがる時期のようです。大事なものを壊れやすいものは全部高いところによせました。また最近障子破りをおもしろがるのですが、怒ろうとすると逃げてしまっちゃったりものです」

好きなものは

「おしるかけご飯が好きで、野菜や肉を入れてあげるときれいにたいらげます。すりおろしリンゴも大好きで、おやつにいつも喜んで食べています」

将来はどんな人

「両親は、頭がよくてしっかりした子になって欲しいと言っています」

YG ヤング・ジェネレーション



須郷田 小 松 隼 人さん (21)

休みの日はいつも出かけていて家に居ることはないという隼人君。どちらかというときが好きな、みんなとワイワイやっているときが好き。会社では、まわりの人はほとんど年上だけどみんな楽しい人達ばかりで、プライベートタイムでも付き合いが多いとのこと。休みがあれば友達とドライブし、鳴子あたりの温泉にゆっくりつかりたいそうです。今やってみたいことは1人暮らし。でも家族のことや現実を考えればそんなに甘くはないだろうと話す、とても明るく人あたりのいい成年でした。



▲特産品の成長と21世紀の発展を願う乾杯

新メニューと持ち寄りの特産品をPR

フランス鴨ワインパーティー

十一月二十五日、町フランス鴨生産組合の主催による恒例のフランス鴨ワインパーティーが有鄰館で開かれました。東由利産のフランス鴨と大森産ワインを組み合わせ年に一度内外の人に味わってもらおうというこのパーティー。今年は新しく町の特産品に加わった八塩そばの屋台と、各町持ち寄りの特産品を賞品とした抽選会が大人気。特にそばは数量限定のサービスだったため、もつと食べた。いと残念がる声がたくさん聞かれました。



▲自分で打ったそばはひと味違います



▲丹精を込めて力を入れます



▲先生の話に真剣に聞き入る参加者

手打ちでそばのうまさを再発見

そば打ち教室

十二月二十四日、有鄰館でそば打ち教室が行われました。

手打ちの楽しさとおいしさを知ってもらい需要を拡大しようと、やしおそば生産組合が平成十一年から開いているもので今回が通算して四回目。

町内産のそば粉を使用しての教室は、講師に皆瀬村「かえで庵」の店長を迎え、町内外から約三十名が参加して行われました。中には、連続して参加された方もおり、年越しに自分で作ったそばが食べられると喜んでいました。

本町のそばは、農家の収入に結びつく転作作物をと、平成十年に町が試験的に三戸の農家に委託栽培したのが始まりです。翌年、平成十一年に七戸が二・六ヘクタールで自ら取り組み始めたのが実質的なスタートで、昨年は四十五戸が合わせて十ヘクタールに作付けし収穫しました。その間、昨年五月には「やしおそば」として商品化され、湯菜里などでおみやげ品として好調な売れ行きです。二十一世紀には、特産品として成長し「黄桜の里」東由利が「そばどころ」としても、知られるようになることが期待されます。

秋田県教育委員会・秋田県歯科医師会 平成12年度「歯・口の健康啓発標語コンクール」

最優秀賞標語

残したい 未来の自分に 20本

東由利中学校 3年 阿部 薫

わが街の安全・安心 110番

あなたの通報が事件解決につながります。
事件・事故発生時には、ためらわず110番通報を。

110番通報5つのポイント

●何があったか

(交通事故、どろぼう、けんかなど)

●いつ、どこで

(今から〇分前、〇〇町の〇〇番地、近くの目標など)

●事件、事故の内容は

(けが人、事件事故のようす)

●犯人は

(人相、人数、服装、逃げた方向、車のナンバーなど)

●自分の住所、氏名、電話番号

(事件事故との関係など)



110番通報は、あわてずに正確に伝えましょう。
1月10日は110番の日です。

《秋田県警察本部》

ヘルシークッキング Vol.8

よりよき生活習慣で病気を予防する



「豆腐の高菜炒め」(4人前)
《材料》(大…大さじ、小…小さじ)
豆腐(木綿) 480g、豚ひき肉 120g、高菜漬け 120g、
しょうが 12g、サラダ油 小3杯、しょうゆ 大1杯強、清酒 大1
杯強、塩少々

《作り方》

豆腐は水気を切っておく。しょうがはみじん切りにする。高菜

はせん切りに切っておく。フライパンに油を入れ、しょうがと豚ひき肉を炒め、豆腐、高菜漬けを入れて酒と塩で味をつける。

《アドバイス》

今回のポイントはカルシウム。骨折は寝たきりの原因になりやすく高齢者には特に注意が必要です。牛乳や乳製品をとる習慣も良いですが、食事でカルシウムを補うおすすめの一品です。

(小松保健婦)

おとなり情報

～本荘由利の催物などを紹介します～

本荘市から

第36回本荘風あげ大会

1月21日(日) 10:00～12:00
友水公園(アクアパル裏・子吉川河川敷)
自作の風あげ大会
本荘市商工観光課 22-4446

本荘新山神社裸まいり

1月16日(火) 8:00～11:00
新山神社とその周辺
本荘市工商工観光課 22-4446

象潟町から

上郷の小正月行事 (国の重要無形民俗文化財指定)

1月14日(日)～16日(土) 明け方
象潟町横岡、大森地区
大森地区-14日 小屋焼き、しょとめめた(モチもらい)
横岡地区-15・16日 小屋焼き、鳥追い
象潟町郷土資料館 43-2005

鳥海町から

スキー子どもの日

1月21日、2月18日、3月18日
(各月第3日曜日) 9:00～21:00
鳥海オコジョランドスキー場
中学生以下のリフト券を終日無料にします
鳥海町企画観光課 57-2202
オコジョランドスキー場 58-2932

矢島町から

観光才の神焼き

1月8日(月) 矢島スキー場
チューブレース、ジャンケン大会、
花火、売店、樽酒 など
矢島町商工会 56-2206

金浦町から

第34回「白瀬中尉をしのぶ集い」

1月28日(日) 12:30～
白瀬南極探検隊記念館
雪中行進、白瀬中尉作文発表及び表彰、
記念講演(アドベンチャートーク)など
白瀬南極探検隊記念館 38-3765

速報!

たけし軍団がやって来る!!

第10回記念 秋田県選抜雪上野球東由利大会

今年はたけし軍団VS地元選抜チーム

雪上野球

東由利をおもしろくする会（小野克弘会長）が主催する雪上野球大会は、東由利の冬を楽しむイベントとしてすっかりおなじみのものとなり、今年で十回目を迎えます。毎年県内各地から10チームを越える精鋭が集い、雪に足を取られながらも、勝利を目指した懸命なプレーが見られます。

また雪上野球についてはマスコミの関心も高く、新聞はもちろんテレビ・ラジオ等でも全国放送され、町の名所や特産品の紹介にもひとやくかっています。

たけし軍団チームの出場予定者（敬称略）

ガダルカナルタカ、井出らっきょ、グレート義太夫、つまみ枝豆、めさば（二人組）、北京ゲンジ（二人組）、ブラボー中谷（補強特別選手）

地元選抜チームの監督

吉村明宏（お笑いタレント）



▲今年はどんなドラマが展開されるのか

来る二月二十五日（日）、雪上野球大会（主催：東由利町をおもしろくする会）にたけし軍団がやって来ます。昨年はNHK「ひるどき日本列島」や森末慎二さんがやって来たAAB「朝だ！生です旅サラダ」などで全国に放映され、いちやく話題となりました。このユニークな大会、今年はたけし軍団が地元選抜チームと対戦します。なお、地元チームの監督には、お笑いタレントの吉村明宏さんが内定しています。

ちびっこ大集合

元気にすくすく育ってま～す

～1歳6ヶ月児健診から～

むし歯のなかった子には  マークがついています



遠藤 峻（しゅん）
館西（哲也さん）



島山 穂（ほ）
地下ノ沢（修さん）



山本 圭（けい）
上通（章さん）



高橋 一（い）
泡淵（英樹さん）



佐々木 舞（ま）
新町（定幸さん）



鈴木 彪（ひょう）
畑村（紀貴さん）



畑山 葵（あおい）
五海保（伸行さん）



石綿 輝（ひかる）
横渡（工さん）



遠藤 隆（たか）
新処（明さん）

続・畜魂

～つれづれの記

第19話「畜産指導車の思い出」

鈴木龍太郎・文

◆畜産指導車がやって来た

平成二年七月、大潟村の佐藤鉄之助氏（祝沢出身）からの寄付金をもとに、指導車を購入すること
を産業課長から知らされて喜んだ。なにせ当時使用していた軽四輪はすごい代物で、窓は半分以上開かず運転座席は溶接修理、後部座席の穴からは地面が見え、坂道ではエンスト寸前になる中古車ならぬ大古車であった。

指導車は八月にやって来た。濃紺の車体に真っ白く『東田利町畜産指導車』と書かれた車は真夏の太陽に光り輝いていた。当時の広報に載った写真には、立派な車と立派でない男が写っている。

◆新車に悩む

新車はきれいだ。だが乗る

人は畜舎に出入りし家畜に触れるのが仕事。だから車にも汚物が付く。又、家畜や消毒薬等の臭いが混じり合い、車内に充満する。気になって毎日掃除し仕事より疲れたものだった。

量とナントカと同様に車も新しいほどよいのだが、こんなに気苦
労する新車は初めてだった。

◆走り去った日々

忘れられないのは、黒淵でKさんの車に追突したことだ。運転者は予防注射助手の青年であったが、車の責任者であり同乗者である私もKさんや役場に申し訳なく
思い、深く反省し自戒した痛恨事であった。幸いけが人はなく、その後たまに会うKさんは、気にした様子もなく笑顔を見せてくれて
ありがたかった。

指導車は巡回以外にもいろいろ走り回った。県共進会を見たい
と言う高齢者の方々を定員いっぱいに乗せて河辺町へ行き、その帰りにワンカップで機械の高声となり、苦笑したことも二、三回では
きかない。

またある年の秋には、解剖する子牛の屍体を後部座席に乗せ、一緒に入り込んで運転席の前をうるさく飛び回るハエどもを、片手で
払いながら秋田の家畜保健衛生所へ走った。

仙北家畜市場で「町で畜産指導

車を持っているとはさすがとう
らやましがられたこともあった。
また、秋田市内の信号待ちでは隣にいたマイクロバスの人々が指導
車を指さして話合っている様子
を横目に見て、なんなく胸を張
ったこともあった。

春と冬、総務課職員の方がいつ
の間にかタイヤを交換してくれた
ことなどは、とても有り難かった。

◆お正月

車も一年の垢を落としたいだろ
うと、年末には少し丁寧に掃除を
する。そして仕事納めの二十八日
指導車のハンドルに注連飾りを下
げ、ダッシュボードの上に毎年小
松安男さん夫妻（中通）が作って
くれる鏡餅とミカン、人工授精師
の畠山忠志さんが山から切ってく
る松の若枝、それに御神酒を並べ
ると、芳醇な日本酒の香りが車内
に広がり質素ながら正月の気分に
なる。

車庫内で正月を迎え、仕事始め
の四日に新しい御神酒を供えられ
た指導車は、毎年、今年こそ畜産
をはじめとする農業がよくなるよ
うにと力強くエンジンを始動させ
る。

だが、農業に希望の光はなかなか
差してこない。それでも指導車
は、そのうちなんとかなるだろう
いや、しなければならぬという
思いを乗せて走り回った。

季節を詠む

（せせらぎ句会）

目の前の眼鏡を探す十二月	横渡 高橋 ヒデ子
山と山重なりあいて冬の色	蔵新田 小笠原 亮子
心のぼすための屈伸小六月	時雨山 吉川 葉子
漂白の布巾漬けおく霜の夜	横小路 宮野 源二郎
炊煙に日輪あそぶ冬山家	山崎 小松 良子
北塞ぐ雲足早ききのふけふ	横小路 小松 丈介
ねんねこに覗く母似のあくぼかな	五海保 嶽石 レイ
朝しぐれふつつ煮える予後の粥	舟打場 高橋 民治郎
聖夜待つサボテン奮育くみつ	蔵新田 小野 貞子
冬晴や孫アンカーの任果たし	舟木 大庭 喜右衛門
しぐるるやほとけの花を横抱きに	家ノ下 小松 正昭
句の入りし農家日記を買ひにけり	高戸屋 小松 敏雄
金泥延べしひつじ田上州平野かな	下小路 小松 メサ
花ハツ手子がひそみいるかくれんぼ	中通 小松 順之助
投げ餌による白鳥の神々し	小倉 遠藤 トミ子
農継ぐと決めし稲架の小屋組めり	久保 高橋 典三
こがらしや油滲みの作業服	上里 小野 石路子
園庭に遊具かたまり冬構	蔵 阿部 澄子
落ちつくし土覆いたる枯葉かな	蔵新田 小笠原 トミ

林業
だより
新たな林政の
展開方向

昨年の十月、国の機関である林政審議会は、今後における林政のあるべき方向性を示した報告をとりまとめ農林水産大臣に提出しました。

その報告書は、森林に対する国民の要望の多様化や木材需要、木材価格の低迷など林業・木材産業を取り巻く厳しい状況を踏まえ、二十一世紀を展望した林政の目指すべき方向を示すため、新たな森林林業、木材産業の基本政策について検討した結果をとりまとめたものです。

その内容は、①森林の多様な機能に応じた森林整備の推進②健全な森林の育成に不可欠な間伐施業の確実な実施③森林を適切に管理する林家、森林組合、素材生産業者の育成④木材産業の乾燥材供給体制の整備⑤山村地域活性化を図るための就業機会の創設などで、林政全般にわたり国民の視点に立つて再構築すべきと要望しています。これを受けて、林野庁では政策の大綱をとりまとめ、新たな基本法案等の準備を進めていく事としています。

(町林業懇話会会長
佐藤恒悦氏

東由利・成立

区分	頭数	平均体重	平均価格	kg当単価
去勢	47	294kg	452,595円	1,468円
雌	47	266kg	354,967円	1,276円
全体	94	280kg	403,781円	1,369円

最高価格

	金額	父	母の父	母の祖父
去勢	652,050円	北国7の8	安福165の9	栃 錦
雌	563,850円	北国7の8	高 栄	糸 花

十二月家畜市場

木材共販市況

径 級	単 価 (石)	備 考
直材30cm上		
24~28cm	4,200~4,300	
14~22cm	3,600~3,700	
13cm下	2,300	
曲 り 材		

(平成十二年十二月・平均価格
四五年生・五五年生)

30年生の若齢木が、14~22cmの平均単価を下げた。年の瀬で各社とも当用買いに終始。

ふんぞり
むかしむかし

四三

たからの下駄

むかしむかし、正月を迎えてもご飯すらお供えできない貧しい家がありました。

病気で寝たきりの母親を看病している息子は、三百金貸しといわれる権叔父のところに金を借りに出かけました。

ところが権叔父は「なに、金を貸せだ。バカもほどほどにしろ。それよりこの前貸した金を返せっ！」と門前払い。ピシヤツと戸をしめると「とっとと帰れ！」とののしるのです。

たのみのつなの権叔父にことわれ、しかたなく帰り道についた息子は、ふらふらと道端に倒れてしまいました。

するといつの間にか白いひげの爺さまが、「おやおや、食べるものも満足に食べず母親の看病で疲れてしまったのだらう。かわいそうに……」とやさしく声をかけ、ねむりこけている息子の肩に手をかけているのです。

「母親思いのお前にこの一本ばの下駄をあげよう。これをはいて転ぶと小判が出る。だがなあ、あんまり転びすぎると、背がだんだん小さくなってもとにもどれんようになるから、あんまり

欲ばりするでないぞ」

はっと気づくと、爺さまの姿はもう見あたりません。息子は、このされた一本ばの下駄をそっとはいてみました。はが一本しかないからすぐにすってんころりん。そのとたんチャリーンと小判が出てきました。「うわあ、小判が出たあ。これで葉が買える、正月のお供え餅も買える。」喜んでたくさん買い物をした息子は、急いで家に帰りました。

「さあ、母さんいっぱい食べて元気になってくれよ。」「ありがとうよ。これもみんな、お前の心が神さまに通じたおかげ、あの一本ばのおかげだよ。」母と息子は良い正月を迎えた手をとって合っているのです。

ところがこのようすを、権叔父

父がすっかり見ていました。「この下駄は、わしがもらっていく。これまでに貸した金のかわりだ」と、いきなり下駄を取りあげてしまいました。

家に帰った権叔父は「へえー、これさえあればわしは大金持ちだ。さあ転んで転んで転げまわろぞ。」ころりんチャリーン。ごろりんチャリーン。ジャランジャラン。

夜になって権叔父の様子を見に来た息子は、びっくりして「あつ」と声をあげてしまいました。小判の山のてっぺんで権叔父は虫のように小さくなって、転んではおき、おきてはまた転び続けているのです。

(文と絵 石渡力造氏)





郷土の野草

NO.191

ハンゴンソウ
(キク科)

文・写真 小松忠正氏

中部地方北部、北海道のやや湿り気のある林縁や路傍に見られる大形の多年草で、茎の高さは2メートルくらいになります。葉は互生し柄があつて羽状に3〜7に深く裂け、各裂片は細長く、縁には鋸歯があり、裏には毛があります。8〜9月頃茎頭に多数の枝を出し黄色の頭上花を多数つけます。小花は経約2センチ、舌状花は5〜7個です。和名は反魂草ですが、語源はよくわかりません。

(写真・寺田付近で)

1月▶データ東由利

〈11/1〜30〉

() は前月比

住民基本台帳

	月末人口	前月比
男(人)	2,467	−2
女(人)	2,622	−5
計(人)	5,089	−7
世帯数(戸)	1,391	−1

	月間異動人数	1月からの累計
出生(人)	3	44
死亡(人)	5	102
転入(人)	2	85
転出(人)	7	148

消防・交通

	月 間 発生数	1月からの累計
火災出動(件)	0	4
救急出動(件)	15	154
交通事故(件)	0	7
死亡(人)	0	0
傷者(人)	0	7
飲酒運転(件)	0	0
酒気帯び(件)	0	8

1月の行事予定

- 役場仕事始め
町政座談会
(宿分館 高瀬館13:30〜)
- 町政座談会
(袖山分館 袖山館9:30〜)
(法内分館 克雪管理センター13:30〜)
- 消防出初式
- 町政座談会
(住吉分館 住吉館9:30〜)
(蔵分館 大蔵館13:30〜)
- 成人の日
町政座談会
(玉米分館 玉米会館9:30〜)
(老方分館 老方館13:30〜)
- 小・中学校始業式
- 議会全員協議会
- 議会臨時会

表紙の絵

家ノ下 小松 正昭さん

戸籍の窓口

(10月21日〜11月20日届出)

●お誕生おめでとう

11/17 小松 龍成くん(亮介)へ
11/27 遠藤 梨奈ちゃん(良美)へ
12/1 佐藤 紗也香ちゃん(真由美)へ
12/8 島山 忠志さん(寺田)へ
12/12 結婚おめでとう

●こめい福をお祈りいたします

12/28 池部 正孝さん(アツ子・夫・地下ノ沢)
12/25 小野 房吉さん(チヤ・夫・上里)
12/15 佐藤ムラエさん(竹蔵・義母・蔵)
12/6 阿部 成子さん(千代志・妻・横渡)
12/7 島山 久治さん(久志・父・島)
12/13 佐々木 正さん(幸喜・父・大琴)
12/13 工藤 徳行さん(博行・父・蔵)
12/14 小松 清男さん(ミキ・夫・蔵)
12/14 齊藤 清さん(ミエ・夫・家ノ下)
12/16 阿部ナツ子さん(重樹・祖母・岩館)
12/17 長谷山タツヨさん(憲一・母・地下ノ沢)

読者からの投稿

投稿者 下小路 荘 野 京 子さん



「鉢植えの姫リンゴに、秋になって今年2回目の花が咲きました(10/24撮影)。5月ごろに1度咲き、お盆には遊びに来た孫たちがリンゴをとって楽しんだのですが、10月下旬の朝に外に置いた3つの鉢植えのうちの1つにまた花が咲き、驚いて撮影しました。よくあることなのでしょうが、知っている方が居たら教えてください。」

お礼

広報送付謝礼として次の方より金一封をいただきました。ありがとうございます。
佐藤正次さん(大宮市)、井島八重子さん(板戸市)、小笠原米吉さん(秋田市)
社会福祉協議会に次の方よりご芳志が届けられましたのでご紹介します。
工藤保春さん(蔵新田)、小野啓二郎さん(上里、遠藤藤和さん(本荘市))



ほっとひといき

◆とうとう21世紀を迎えました。いつもと同じ一夜が明けただけなのに、なんだか妙に気が引き締まります。暦を数えて生きている私達には、同じ1日でも特別な日があります。時が早く流れる時代だからこそ、1日を大切にしたいものです。まずは新世紀始めの年、夢を大きく持って、いろんなことから始めてみようではありませんか。